

R.i.District 2610, ROTARY CLUB OB UOZU

魚津ロータリークラブ会報誌

2015-2016年度 R I 会長 K.R. ラビンドラン

2015-2016年度 魚津RC会長 羽田 陸朗



第3022回 野外奉仕例会 (魚津総合公園)

2016年6月10日

1、点鐘・握手

2、会長挨拶(羽田会長)

久しぶりの野外奉仕は気持ちのいいお天気に恵まれました。先ほど、公園内を散策して、先輩ロータリアンが残された碑を見て回りました。昼食後、稲盛ファーム産のEMほかし肥料を与え、草刈り等の手入れをしたいと思います。

3、幹事報告(川岸幹事)

4、閉会



お弁当を食べ終わり、一仕事の前にみんないい表情をパチリ。





このさつきの園は、魚津RC創立30周年記念に宮崎竹雄氏の協力によって作られました。当時はさつきブーム真っ盛りで、珍しい品種の株が寄せ植えしたあったようです。30年越しのさつきをこれからもずっと魚津RCで大切に管理していきたいと改めて思いました。



碑の句 たちやまの ゆきくらしも はいつきの かはのわたりせ あぶみつかすも 大伴家持
 訳：立山の雪が消えているらしい。だから延槻川の渡り瀬で、水が増して燈まで浸かるほどだ。

6月11日(土)午前8時半～ 富山労災病院を支援する会 清掃奉仕活動 (報告:寺田)



野外奉仕例会の翌日、富山労災病院を支援する会の清掃奉仕活動に参加してきました。

魚津RCからは6人が集まりました。

開会式の後、我々は360人の参加者の先陣を切って担当区画に向かい、病棟山側の藪の草刈りに精力的に取り組みました。

根強いチガヤ刈りと野バラの棘には、各々が悲鳴を上げながら格闘しました。

新病棟は、11月7日にオープンするそうです。

誰もが一度はお世話になってきた現病院の

外観が市民の奉仕の精神できれいに保たれると、心も空も晴れ晴れとした朝になりました。